

総合的な学習の時間の指導計画

広幡小学校総合的な学習の時間「わくわくタイム」全体計画

わくわくタイムでめざす子供 ・地域の方とふれ合う中で、地域を大切にする心をもつ子
 ・問題解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む子



各教科との関連
 ・各教科等で培った力をわくわくタイムで発揮しさらにその力を伸ばす。
 ・わくわくタイムで身に付けた力を教科学習で生かす。
 <国語>適切に表現できる力
 <社会>郷土・国土の地理・歴史、社会の仕組みについての理解
 <算数>数量や図形の知識理解応用力
 <理科>自然現象の観察力・理解力
 <音楽>音楽的な表現力
 <図工>創造的・造形的な表現力
 <家庭>生活に関する知識技能
 <体育>健康安全への知識理解
 <道徳>地域との関わり・よりよく生きるための道徳性
 <特活>自主自立する力、実践力

生活科との関連
 ・身の回りの様々なできごとに関心をもつことができる。
 ・調べてみたいこととやってみたいことを見つけたら、選んだりすることができる。
 ・家の人や身近な人から聞き取り調査をすることができる。
 ・自分の思いや考えを話すことができる。
 ・自分の思いや考えを絵や文で表現することができる。
 ・活動を通して気付いたことを振り返り、試したり身近な人に教えたりすることができる。

評価
 <評価規準のプロセス>
 ①身に付けたい力に基づいた年間計画指導
 ②具体的な単元設定と子供の意識を見通した学習展開構想
 ③単元を通して身に付けたい力の設定
 ④具体的な育てたい力の評価規準の作成と評価方法を考えた評価計画
 <評価方法> わくわく日記
 教師の見取り・直接対話

わくわくタイムで身に付けたい力		
	3・4年生	5・6年生
問題を発見する力	・自分が関心をもったことを調べ、活動する意欲をもつ。	・調べ、活動する価値のある課題を見つけ取り組むことができる。
問題を追究する力	・自分の課題に向かって計画を立て、粘り強く取り組む。 ・調べるための方法を選び、工夫して取り組む。	・自分なりの計画や見通しをもち、追究方法を工夫して取り組む。 ・自分の追究や活動を振り返り、計画を見直し、次の活動を工夫する。
活動内容や考え・思いを表現する力	・自分の意見を分かりやすく伝える。 ・言葉遣いに気をつけて地域の方と会話をする。	・聞き手を意識して、伝える目的に応じた話し方をする。 ・相手を意識して、目的に適した活動のまとめや発表をする。
学んだことを生かす力	・学んだことを学校や家庭の中で実践し、伝える。	・学んだことを自分の考え方や生き方に生かす。



学年年間活動計画		
3年	わたしたちのまち 広幡	広幡学区のすごい所、すごい人を調べ、発表する
4年	ぼく・わたしの伊賀川と環境	伊賀川の環境を調べ、それをもとに様々な環境の問題を意欲的に調べる
5年	実らせよう、お米でつながる学びの輪	学校田での米作り体験を中心にして、食をめぐる人・もの・ことにつながりについて追究する
6年	ぼくたちの夢、わたしたちの希望	自分たちの将来の夢や希望を語り、身近な人の職業を調べ、自分たちや社会とのかかわりを調べる

家庭・地域との連携
 ○地域から学ぶ
 ・地域の自然環境の教材化
 ・地域の人材の活用
 ○地域で学ぶ
 ・地域での校外学習
 ・地域から学ぶ場面設定
 ○ゲストティーチャーの活用
 ・地域の人材バンク
 ○学習支援への保護者の協力体制
 ○家庭・地域への発信
 ・広小通信
 ・広小ホームページ
 ・各学年、学級通信

わくわくタイム運営計画					
	テーマ設定	計画作成	体験追究	まとめ発表	計
3年	10	10	30	10	60
4年	11	11	32	11	65
5年	7	20	40	8	75
6年	7	20	40	8	75